

# 産業廃棄物処理施設維持管理記録 平成28年2月度実績

(対象期間: 2月1日～ 2月29日)

## ■焼却処分した産業廃棄物の種類及び数量

種 類		数量(単位)
産業廃棄物	汚泥	3779 (T/月)
	木くず	38(T/月)
合 計		3817 (T/月)

※処理様式:流動床方式

## ■燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中のCO濃度
測定位置	焼却炉出口	集塵器入り口	焼却炉出口
測定結果	連続測定	連続測定	連続測定

※燃焼ガス温度、集塵器流入ガス温度、排ガス中のCO濃度については、連続監視しています。

## ■ばいじん除去の実施状況と措置

	排ガス処理施設 (セラミックフィルター)	排ガス処理施設 (マルチサイクロン)
ばいじん除去を行なった日	連続除去	連続除去

## ■排ガス濃度測定結果

項目	単位	結果	採取日	結果受領日	測定頻度
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.00044	H27.10.6	H27.11.11	1年1回以上
ばい煙量又は ばい煙濃度	ばいじん g/m <sup>3</sup> N	0.009	H28.2.8	H28.2.26	6月に1回以上
	窒素酸化物 ppm	19	H28.2.8	H28.2.26	

※硫黄酸化物、塩化水素については、連続監視しています。

※排ガス分析は、外部環境計量証明事業所で行なっています。

※詳細情報をお知りになりたい方は、環境管理統括部にお問い合わせ下さい。

※硫黄酸化物、塩化水素については、連続監視しています。

※排ガス分析は、外部環境計量証明事業所で行なっています。

※詳細情報をお知りになりたい方は、環境管理統括部にお問い合わせ下さい。

## ■ 産業廃棄物処理施設の維持管理に関する計画に係る事項

1. 排ガス性状、放流水の水質等について、周辺地域の生活環境の保全の為達成することとした数値

(1) 焼却施設から発生する排ガス(煙突排ガス)の自主目標値

項目	単位	自主目標値
硫黄酸化物 濃度	ppm	30
窒素酸化物 濃度	ppm	100
ばいじん	g/Nm <sup>3</sup>	0.02
塩化水素 濃度	mg/Nm <sup>3</sup>	100
ダイオキシン類濃度	ngTEQ/Nm <sup>3</sup>	0.08

(2) 焼却施設から発生する排水(小矢部川への放流水)の自主目標値

・工場内の他の工程排水も含んだ工場放流水をいう。

項目	単位	自主目標値
pH	—	6.0~8.4
BOD	mg/l	60(42)以下
SS	mg/l	60(40)以下
ダイオキシン類	pgTEQ/l	1.5

※BOD、SSの( )は、日間平均値

※小矢部川への放流水:工場内の他の工程排水も含んだ工場放流水をいう。

(3) 焼却施設から発生する騒音の自主目標値

・工場騒音として工場敷地境界での騒音レベル

項目	時間帯区分	単位	敷地境界
	騒音レベル		昼間
夕		60以下	
夜間		55以下	
朝		60以下	

※敷地境界は、民家が存在する工場西側の敷地境界

(4) 焼却施設から発生する振動の自主目標値

・工場振動として工場敷地境界での振動レベル

項目	時間帯区分	単位	敷地境界
	振動レベル		昼間
夜間		60以下	

※敷地境界は、民家が存在する工場西側の敷地境界